

平成 23 年 01 月 15 日 「雪とアンテナとウサビ」

掲載日:2011 年 1 月 15 日

平成 23 年 01 月 15 日 「雪とアンテナとウサビ」

昨日のこと

上司のハシマさんに

ハシマさん 「ウサ。山奥に行くからちょっと来て！」

ウサビ 「何しにいくんですか？」

ハシマさん 「アンテナの調査に行くから、現地までの雪かきしてくれ。」

ウサビ 「嫌ですよ(寒いし)、そんなお仕事は地域おこし協力隊にでも任せればいいんですよ……」

ハシマさん 「……」

ウサビ 「……」

ウサビ 「……………オレか！！」



ということで、この日は

地上デジタル放送の共同アンテナの設置工事の状態を確認するという仕事をするため、

大船木地区にやってきました。

上の写真の一番奥に見えるのがアンテナです。

ハシマさん「雪かきと言っても、その場所にたどり着ければ云いだけだから、

私の前を歩いて道を作ってくれればいいよ。 こんな感じに。」



自分の前に道が出来る図（写真はハシマさんのイメージです）

中の人「なんという小間使い！！」

ハシマさん「さあいこーぜ！」

中の人「なんというノリノリ感！！」

事実、いつになくノリノリなのは上司はアウトドアが好き。

ちなみになぜアンテナの状態を見に行くかと言うと、

地上デジタル放送は国が進めている事業なので、

共同アンテナの設置工事がちゃんと行なわれているかなどは

役場が確認しなければいけないのです。

共同アンテナは、主に地デジの電波がはいりにくい地域の家々のためのアンテナで、

電波が入る高いところに立てなければいけないので、

朝日町では必然的に雪深いところに共同アンテナが立つことになってしまうのです。

とりあえず近くの公民館に車を止め、

各自足にかんじきをセットしたのですが、

そこに迎えに来てくれた工事業者さんが

「現場まで道を作っておきましたよ。」

と、神さまのような一言

かくして、そこそこ時間はかかったものの

雪の深さには苦労することがないままアンテナまでの登頂に成功しました。



アンテナの下で撮影

ちなみに、アンテナの根元を掘ってみるとこのくらい雪が積もっていました。



だいたい1メートルちょっと(周り是一次雪かきをしています)

アンテナの確認を終えた後は

そこから電線を辿って、中間にある電柱を確認してきました。

ここからは、僕の(道をつける係り)のお仕事です。



先頭を歩いて道をつけてる中の人



電柱がしっかりと立っているか確認をするハシマさん

もはや雪に埋まることがまったく平気になったので

雪に飛び込んだりもしました。



雪に呼び込む瞬間



はしゃぎすぎたとちょっと後悔



こうして雪をかき分けながら

こんな感じに主要道路まで降りてきて確認作業は終了でした。

役場にはいろんな仕事があるんだなあと、

しみじみ思うウサヒと中の人でした。